

1. 組織名

山形県

2. 提出意見①

該当する交渉分野

分野横断的事項

意見

TPP協定交渉に当たっては、地方の経済活動や国民に与える影響、関係国との協議内容などについて、国民に対して、より一層十分な情報提供と明確な説明を行うこと。

(TPP交渉参加は、本県の基盤となる農林水産業のみならず、観光分野や商業活動など、県民の生活や経済活動にも多大な影響を受けることが危惧される。そのため、関係国との協議状況・協議内容や政府としての対処方針などについての説明会を継続的に開催するなど、可能な限り国民に対し入手した情報提供や明確な説明を行う必要がある。)

1. 組織名

山形県

2. 提出意見①

該当する交渉分野

物品市場アクセス

意見

衆・参両院の農林水産委員会の決議や地方の意見を踏まえ、TPP交渉に際しては、米をはじめとする農林水産物の重要5品目(米、麦、牛肉・豚肉、乳製品、甘味資源作物)は関税撤廃の「聖域」として関税撤廃の対象外とする必要がある。

また、本県におけるさくらんぼ等、重要品目以外の農産物も、地域特産物として地域農業や関連産業の振興に大きな役割を果たしており、TPP協定による関税撤廃が地域経済に多大な影響を与えることが危惧されることから、最大の国益が確保できるよう戦略的に交渉にあたること。

1. 組織名

山形県

2. 提出意見①

該当する交渉分野

衛生植物検疫

意見

食の安全・安心を確保するとともに、有害な昆虫・微生物の国内侵入を阻止し、国内農業を守る必要がある。

我が国に未発生の病害虫の存在を根拠とした動植物検疫措置、残留農薬・食品添加物基準、遺伝子組み替えの確認などは、科学的根拠に基づき、我が国の気候・風土や食習慣を考慮して導入されたものであり緩和すべきではない。

一方、各国の検疫条件が科学的根拠に基づくものであることを確認し、必要に応じて検疫条件の見直しを求めていく必要がある。

1. 組織名

山形県

2. 提出意見①

該当する交渉分野

知的財産

意見

農産物の新品種開発は、農業振興及び国際競争力の確保の観点から極めて重要であり、TPP交渉においては、海外においても、これまで蓄積してきた知的財産が保護されるよう、厳格なルール構築がなされる必要がある。

- 国内では、本県が開発したおうとう、西洋なしなどの新品種は種苗法等により知的財産として保護されている。
- 本県では、かつて種苗法に基づく品種登録を受けているさくらんぼ品種(紅秀峰)が違法に海外に持ち出される事案が発生した。

3. 提出意見②

該当する交渉分野

知的財産

意見

日本の農林水産物や加工食品は、高い安全性と品質があり、海外では、その高いブランド力を不正に使用する事例も散見する。TPP交渉においては、日本産農林水産物等のブランドの保護、強化の観点から、知的財産に関する保護強化を実現願いたい。

1. 組織名

山形県

2. 提出意見①

該当する交渉分野

越境サービス

意見

私的医療制度への移行、混合医療による医療の自由化の拡大などにより、我が国の誰でも安心して医療が受けられる「国民皆保険制度」に影響を与えないよう交渉を進めること。

1. 組織名

山形県

2. 提出意見①

該当する交渉分野

環境

意見

漁業補助金の規制については、WTOにおける「資源の保護・回復や適切な管理に資するものを除き、真に過剰漁獲につながるものに限定すべき」とのこれまでの政府の考え方を踏まえ、資源管理を前提とした漁業補助金は、我が国にとって極めて重要であることから、漁業補助金を協議の対象としないという姿勢を堅持し交渉にあたること。

また、TPP交渉の場で漁業補助金が協議される場合でも、従来の考え方に基づき東日本大震災からの復興支援策を含め、漁業政策の実施が阻害されないことを確保する必要がある。

1. 組織名

山形県

2. 提出意見①

該当する交渉分野

労働

意見

単純労働者の移動により、安価な労働力が外国から流入し、国内の労働市場に影響を来たすことがないよう交渉にあたること。